

令和7年8月7日

令和7年8月池田町議会臨時会 町長あいさつ

池田町長 矢口 稔

8月臨時会の開会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。本日、池田町議会8月臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様には、暑さ厳しき折、また、大変お忙しい中、御出席をいただき、厚く感謝を申し上げます。本臨時会は、議会の皆様のご理解をいただき、作製いたしましたポロシャツを着用しての議会となります。

昨今の地球温暖化とともに国内最高気温も更新を続けており、働き方改革とともに環境省が推奨する、2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向けて、国民、消費者の行動変容、ライフスタイル転換を強力に後押しするための国民運動「デコ活」の一環としても取り組んでおります。

また、7月25日より、職員の服装についても通年軽装を取り入れました。働きやすい環境の中で町民により親しみやすい、かつ、TPOに応じ節度を持った服装での勤務体制といたしました。この統一されたポロシャツが、町民の皆様向けに先日開催された「池田あっぱれ」で販売をさせていただいたポロシャツ「池ポロ」とともに池田町が一つのチームであるという「いけだまチーム」のコンセプトのもと、一つの大きな行動変容につながるものと願うものであります。

昨今の世界情勢を見てみると、米国のトランプ大統領による通商関税政策により、世界 各国で様々な影響が出ています。日本においても、日米交渉の結果、15%という関税率となりましたが、自動車産業の関税率が不確定となっており、日本経済における影響がどのように表れるのか、当町も各種製造業を柱とした工業の町でもあり、今後の行方に注視したいと思います。

町内の農業について、目を向けてみると、水稻については、今のところ順調に生育しているものと思われます。ただし、気温が高い状態が続いていること、高温障害等による病気のおそれも払拭できていません。今後の天候等が作柄に影響が出ないことを願うばかりであります。

また、政府の、米に対する政策が大きく変更される見通しとなっております。町としても 国や県との情報交換を密にして、生産者の皆様へ、適切な情報を伝えてまいりたいと考えております。

果樹関係では、先月 23 日に池田町南部を中心にひょうが降りました。シャインマスカットなどの生食用ブドウ、ワインなどの醸造用ブドウなど、約 350 万円という大きな被害となりました。被害に遭われました生産者の皆様に心からお見舞申し上げるとともに、町として今後の対応をしっかりと取ってまいりたいと考えております。一方で、池田町産ワインが今年の日本ワインコンクールで、金、銀、銅の各賞を獲得するニュースも入ってまいりました。高品質のブドウ生産と醸造技術の向上によって、当町は日本でもトップクラスのワイン産地といえると思います。生産されたワイナリー関係者の皆様をはじめ、地域の皆様、そしてこのテロワールを維持していただいている全町民の皆様とともに祝いしたいと思います。これからも高品質なワインが生産できるように、町としても引き続き支援をしてまいりたいと思います。

また、今回の補正予算でも計上をさせていただきましたが、池田町消防団が県消防ポンプ操法大会において、小型ポンプの部、優勝という快挙を成し遂げました。日頃の訓練の成果とともにご家族また仕事先の職場の方々、地域の方々など、様々な皆様のご支援により、成し遂げたものと思っております。来年は、全国大会が開催されるということで、第二分団一部の皆さんには、来年にも向けてさらに努力を続けていくということを話しておられました。今後の活躍を町としても、引き続き支援してまいりたいと考えております。

子育て支援について申し上げます。今月 1 日より、18 歳以下の医療費無償化を実施することができました。現在までのところ、スムーズなスタートとなっております。今後も各医療機関と連携して、円滑な運営に努めてまいります。また、議会よりご要望いただいたおりました、旧会染保育園園舎を活用した、民間保育園運営事業者による説明会を過日、町内 3 か所で実施をいたしました。子育て中の保護者や地域の皆様向けに、事業者側より、説明を受け、質疑等を通じて、新たな形でのこども園のイメージをつかんでいただけたのではないかと思います。引き続き、開園準備に向けて、手続を着実に進めてまいります。こどもたちの将来へ、夢と希望が持てる施策を引き続き推進をしてまいります。

本臨時会に提案いたします案件は、財産の取得について 2 件、令和 7 年度一般会計補正予算(第 3 号)についての 3 件であります。御審議の上、御決定賜りますよう、お願いを申し上げます。

以上、開会にあたっての挨拶とさせていただきます。